

2018年11月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

11月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は50件で、2018の合計は、計451件となりました。

今月のコメント！

◎話しかけによるスリ、置き引きの被害が増加しています。見知らぬ人から話しかけられた際には、まず犯罪を疑い、貴重品の管理を徹底してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2018年11月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	4
ひったくり	2	25
スリ	32	259
置き引き	14	132
車上狙い	0	16
侵入盗(空き巣等)	2	13
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	2
合計	50	451

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	1	5
6時台～9時台	8	63
10時台～13時台	9	96
14時台～17時台	12	135
18時台～21時台	17	114
22時台～23時台	2	28
不明	1	10
合計	50	451

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	1	52
火曜日	6	58
水曜日	8	49
木曜日	8	70
金曜日	8	67
土曜日	12	80
日曜日	7	72
不明	0	3
合計	50	451

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	31	286
週末・祝祭日	19	162
不明	0	3
合計	50	451

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	17	110
RERのB線	0	29
上記以外の電車・駅構内	0	1
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	1	23
エッフェル塔界限	1	10
オペラ座界限	2	64
ルーブル・オルセー美術館界限	5	22
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	22
上記地区以外のホテル	7	23
上記地区以外の路上	7	45
その他の場所・不明	3	42
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	1	25
レストラン・カフェ等	1	10
ホテル	0	5
路上	2	13
その他の場所・不明	1	7
合計	50	451

○性別区分	当該月	累計
男性	25	222
女性	25	229
合計	50	451

○年齢	当該月	累計
20歳未満	3	18
20歳代	10	98
30歳代	9	82
40歳代	7	79
50歳代	8	88
60歳代	7	59
70歳以上	6	27
不明	0	0
合計	50	451

○月別発生件数(2018年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
39	38	45	25	34	43	38	52	48	39	50	0	451

【11月の被害例】

1. モンマルトルのレストランにて、食事をとろうと着席し、カバンを足元に置いた瞬間、男に持って行かれた。追いかけたが、逃げられた。(男性出張者)
2. 北駅構内のベンチに座って飲み物を飲んでいた際、後ろから押されて振り返った。気づいたら床に置いていたバッグが盗まれていた。(男性旅行者)
3. TGVに乗った際、若い女性が親切に近づいて来て、荷物を置くのを手伝ったり、座席まで案内してくれた。電車が動いた後、貴重品を入れたバッグが盗まれていることに気づいた。(女性旅行者)
4. コンコルド広場にて写真撮影をしていた際、2人組の少女からハンドバッグを無理矢理ひたたくられた。(男性旅行者)
5. ノートルダム大聖堂付近にて、女性2人組に募金の声をかけられた。署名のボードでカバンが隠れるように立っていた。気づいたらカバンが開いており貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
6. モンマルトル付近のホテル前の路上で汚物をかけられた。ホテルに戻り、ロビーで汚物を拭いていたが、椅子に置いていたカバンを置き引きされた。(女性旅行者)
7. オーベル駅構内のエレベーターに乗った際、中に女性がいた。外側から男性に話しかけられ、そちらに集中していたが、エレベーターを降りた際にショルダーバッグのチャックが開いており、貴重品が盗まれていたことに気づいた。(女性旅行者)
8. ロダン美術館脇の通りで緑色の液体をかけられた。後ろから男女2名が近づいて来てティッシュで拭き取ってくれた後、写真撮影をして立ち去った。その後、バッグから財布が盗まれていたことに気づいた。(男性旅行者)
9. ルーヴル美術館の敷地内で写真撮影をしていたところ、複数の女の子に囲まれ署名を求められた。断って立ち去ったが、ポーチから貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
10. パリ市内のガソリンスタンドにて、外で支払いを済ませている時にレンタカー車中に置いていたカバンを盗まれた。(男性出張者)